

NIE特集

Newspaper In Education



遠見塚小

学校名 仙台市立遠見塚小学校 校長 菅原 雅晴
所在地 仙台市若林区遠見塚1の22の1 児童 390人
電話 022(286)2010

復元地域の歴史学ぶ

たて穴式住居の秘密を探れ!

わたしたちの学校には、なんと中庭にたて穴式住居があります。大人が六ヶきりまで住めるくらい大きいです。わたしたちにとっては隣にある遠見塚古墳とともに、とてもなじみ深いのですが、校舎改築のため...

知り隊

め近く取り壊されることになっています。しかし、いつの間にかうにして建てられたのひまわりよく知られていません。知っているよ。もう知らない、たて穴式住居について調べてみました。



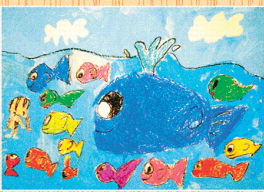
たて穴式住居の前で復元当時の装束をしてきたる佐藤さんと、昨年10月の「古墳祭り」で古墳大の王の扮装をして、わたしたちを案内してくださいました。菅原校長先生(右上)。校長先生と気が合ない1年生もいたよ。す。

このたて穴式住居は、十五年前、宮城県文化財調査委員の先生と市民センターの方々の協力で復元されました。学校の近くに遠見塚古墳などの遺跡が多いことから、地域の歴史がより身近に分かるよとの目的で造られたんですよ。

当時PTAの役員として復元作業に協力して下さった佐藤さんによると、復元作業がスタートした日は雨だったそうです。雨の中、学校と地域の人が協力して、竹や藁などをトラックで何回も運んだそうです。たて穴式住居を造る時に苦労したことは、雨などが住居の中に入らないように骨組みからきちんと造ることだったそうです。材料の草(とう草)は、パイプのまに中心が空洞

校舎改築で取り壊し

わたしたちのために地域の多くの方が協力して造ってくださった、たて穴式住居。毎年十月ころに行う「古墳祭り」では、遠見塚古墳とともに祭りの重要な舞台となっています。もうすぐ取り壊されてしまうのはとても残念です。残り一か月間、たて穴式住居の様子をあつめておきたいです。文・及川紗貴、山家祐保(6年) 大友瑞希、相沢真帆(5年)



さかなとともだちになれたらいいな 1年・船水彩加

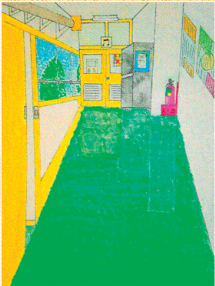


しんじにそなえて 3年・山内汐理



キラキラフワフワクマ 2年・山口奈津実

うきうきキャンパス



思い出の校舎 6年・数内美空



ぶたくんとクッキング 4年・伊藤ささと



健太ワールド 5年・遠藤健太

教え隊

シキザクラ

児童見守り続け40年

わたしたちの学校にはシキザクラという珍しい桜があります。一年中咲く桜で、寒い冬でもきれいに咲いていて、みんなを楽しませてくれます。約40年前に遠見塚小を建てるときに地域の方からいただいたものだそうです。わたしたちを毎日毎日見守ってくれています。

3月いっぱいまで校舎が取りこわされてしまうけれど、この桜は、ずっと残っていてほしいなと思いました。これからずっと、このシキザクラがきれいに咲き続けていてほしいと思います。文・川又理佳、渡部里菜(6年)



真冬も花を付けて、わたしたちを見守っているシキザクラ

編集後記

とん記事にしよう。みんな考えた時わたしらの学校にはシキザクラや、写真を撮ったり、思ったたて穴式住居など知りました。よしも大変なこともありましたが、とても楽しい経験になりました。今の校舎はたて穴式住居はなくなっています。今取材してきて、こ住居はなくなっています。わたしたちの学校の近くは、三月二十九日にはお別れきた皆さんがいて、そんなにもたくさん来ていただき、橋広美

言い隊

「いい笑い」について考えたことがありますか? 「いい笑い」とは、みんなが楽しい気持ちになる笑い。 「いやな笑い」もあります。人の失敗を見てみんなが笑うという笑い。 「楽しい」と感じて何となく後味が悪いもの。となってしまうのはなぜでしょう。それはその笑いが人を傷つけていたり、人にいやな思いをさせている笑い。 「ぼくはそんないやな笑い」ではなく、みんなが気持ちよくなる、気持ちのすっきりする「いい笑い」が学校にたくさん広がってほしいと思います。(6年・大沼尚史)

校舎に「ありがとう」

ぼくたちの学校は今、校舎改築のため仮校舎を建てています。校庭がなくなり、思いっきり遊べませんが、新しい校舎が完成するのを楽しみにしています。 けれど、ぼくたちは卒業なので、新校舎には入れません。思い出をたくさんつくるよ、と思いながら卒業までの日を過ごしています。毎日勉強したり、遊んだりした当たり前の場所がなくなるのはとてもさびしいですが、四十二年間がんばってきた校舎に「ありがとう」という気持ちをこめていきたいと思います。 後輩たちは新しい校舎に入れて、この校舎にお世話になったことを忘れずにほしいと思います。(6年・菅沢大輔)

「いい笑い」広めたい

「いい笑い」について考えたことがありますか? 「いい笑い」とは、みんなが楽しい気持ちになる笑い。 「いやな笑い」もあります。人の失敗を見てみんなが笑うという笑い。 「楽しい」と感じて何となく後味が悪いもの。となってしまうのはなぜでしょう。それはその笑いが人を傷つけていたり、人にいやな思いをさせている笑い。 「ぼくはそんないやな笑い」ではなく、みんなが気持ちよくなる、気持ちのすっきりする「いい笑い」が学校にたくさん広がってほしいと思います。(6年・大沼尚史)

毎月第2・4火曜日発行

これまでの掲載校の紙面を河北新報のホームページ(KOLNET)で見ることができます。